



POLICE Information

災害への備え、できていますか

◆災害から「命」を守るために

熊本地震の影響により県内では地盤や護岸の緩み、ゆがみが生じているところがあり、これまで災害が発生しなかった地域でも比較的少ない雨量で土砂崩れや堤防決壊等が発生するおそれがあります。

夜間や大雨時の避難は危険性が高まりますので、少しでもいつもと様子が違うときは、明るい内や小降りのときに「予防的避難」を行いましょう。

予防的避難で重要なことは、「空振りをおそれず避難すること」です。

それぞれが、最新かつ正確な防災情報を入手し、“自分の身は自分で守る”という気持ちを持って、日頃から避難要領持出品等の確認をして、災害に対する万全の備えをしておきましょう！



※“非常持ち出し袋”を準備して、目に付きやすいところに置いておきましょう。

災害時の必需品

- ☐ 貴重品
現金、通帳、印鑑、健康保険証、免許証など
- ☐ 非常食等
レトルト食品、缶詰、ミネラルウォーターなど
- ☐ 携帯ラジオ、懐中電灯、携帯電話等の充電器材など
- ☐ 電池、ライター、固形燃料、ティッシュ、ラップ、ビニール袋など
- ☐ その他
ヘルメット、簡易トイレ等防災用品、衣類、タオル、雨具など

〈問い合わせ〉 高森警察署 総務係 TEL(62)0110

なんでも

南部分署

梅雨時期の災害に備えましょう！

これから梅雨を迎えるにあたり、みなさんの防災対策は万全でしょうか。梅雨時期は、長期間の雨や短時間の豪雨により災害が発生しやすくなります。特に阿蘇地方においては、昨年の熊本地震により地盤の緩くなっている場所が数多くあり、土砂災害が非常に起きやすくなっています。日頃からの防災対策を心がげ次の点に注意しましょう。

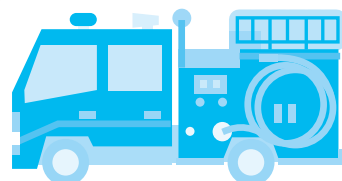
- ① 気象情報に注意しましょう。
- ② 河川や危険な場所には近づかないようにしましょう。
- ③ 避難場所と経路の確認をしましょう。
- ④ 有事の際は近所の方と協力をしましょう。



「非常用持出袋」の準備はしていますか？

日頃から食料や水、懐中電灯などの備蓄を行いすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

・水・食料(3日分程度)・懐中電灯・ラジオ・乾電池・ろうそく・マッチ・ライター・携帯用トイレ・救急箱など



〈お問い合わせ〉 阿蘇広域消防本部 南部分署 TEL(62)9034 火事・救急 119